

製品名: CD9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21345**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:25kD;Observed MW:25kD

抗原情報

遺伝子名	CD9 CD9;MIC3;TSPAN29;GIG2;CD9 antigen;5H9 antigen;Cell growth-inhibiting gene 2
別名	protein;Leukocyte antigen MIC3;Motility-related protein;MRP-1;Tetraspanin-29;Tspan-29;p24;CD antigen CD9
遺伝子 ID	928
SwissProt ID	P21926
免疫原	ヒト CD9 の組み換えタンパク質

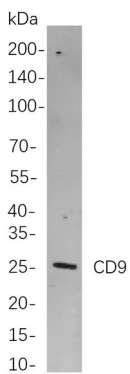
背景

細胞局在: 膜。この遺伝子は、膜貫通型 4 スーパーファミリー (テトラスパニンファミリーとも呼ばれる) のメンバーをコードしています。テトラスパニンは、4つの膜貫通ドメインを持つ細胞表面糖タンパク質で、他の細胞表面タンパク質と多量体複合体を形成します。コードされているタンパク質は、分化、接着、シグナル伝達など、多くの細胞プロセスにおいて機能し、この遺伝子の発現は癌細胞の運動性と転移の抑制に重要な役割を果たします。[RefSeq 提供、2011年1月]

研究分野

-

画像データ



CD9 ウサギ mAb を用いたラット子宮細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。